

東京支部

(会員数 150名)

昭和20年代には、数多くの木犀会会員が上京し教職に就いている。上京者が増える中、若手会員10数名が集い、お互いに教育現場を語り、励まし合う場ができた。

この輪の広がりが、昭和30年2月、東京木犀会として正式に発足を見る。初代会長には、大正15年卒の松田栄氏を選出され、会則も承認されている。

以来30周年、45周年、50周年と内外の講師を招いての記念総会を重ね、年一回の総会・懇親会も定着している。

発足当時の多くの青年会員も、後に続く会員も、多くは年齢が80歳以上となる中で、今年の東京木犀会は、東京宮崎県ビルで第59回総会を6月22日、15名の参加で行われた。

今年も、前々回の役員構成で引き継ぐことになり、若い会員の加入が望まれるところである。懇談会では出席者のほとんどが現況や各師範の学生時代、在職の頃、故郷への想いを十分に語り合い、今年も有意義な土曜日の午後を過ごすことができた。

【 25・26年度組織 】

役 職	御 芳 名	卒業年度	備 忘
会 長	山 口 郁 朗	30	
副会長	永 野 セツ子	25	
副会長	岡 野 康 雄	25	
副会長	野 口 哲 郎	42	
副会長	甲 斐 正 和	45	事務局長・会計代行
事務局長	野 村 文 章	48	
監 査	山 崎 哲 郎	24	
監 査	門 野 育 子	25	
顧 問	渦 尾 延之助		6代会長
顧 問	廣 瀬 鐵 雄		7代会長
顧 問	柳 田 秀 武		8代会長



【 年間計画 】

- 役員会年1回

